

「にっぽんの元氣は豊から」



全日本豊事業協同組合

令和 6 年 3 月 11 日

三部会合同会議

3月8日、熊本県八代市の八代ホワイトパレスに於きまして、熊本県い業生産販売振興協会主催の三部会合同会議が開催されました。



豊業界の生産・流通・販売関係団体が課題や活動等を共有して意見交換等を行いました。会場には100人近い藺草生産農家の方々や熊本県のい業関係者等が参加して熱気がありました。

全日豊の技能推進委員長でもある堀田さんが事例発表を行い、い業情勢（日本・中国）報告や、藺草生産農家の方々の質疑や意見交換会も行われました。全日豊からは石河理事長が来賓として出席し、消費地情勢としての現況や課題について話させて頂きました。藺草生産農家の方々からの質問もいくつかありましたが、「い製品は他の派生した製品と比べる事自体に意味がなく、これからも自信を持って熊本県産豊表の製造をして頂きたい」旨、最大限のエールを送りました。

また、熊本県産品卸商業協同組合の松永理事長からは、全国い産業連携協議会の協力を得て一昨年から昨年にかけて行った、全日豊品質管理責任者更新セミナーにおいて「国産豊表の見方講習」プログラムを同時開催した事が話され、全日豊が熊本県産地を応援している姿勢も伝えられました。



翌日には、先に行われた品評会い製品の部で見事農林水産大臣賞に輝いた、氷川町の早川猛さんを表敬訪問しました。今回が最後の品評会出品と仰っていましたが、現在、若い方々に氏のノウハウを惜しげもなく伝授されており、これからも産地になくてはならない存在です。

